

# 使用上の注意点 (Alert Notes) ご使用前に必ずお読みください。

## Enterprise Minerソフトウェア バージョン 2.01 (Windows版サーバ、クライアント)

「使用上の注意点(Alert Notes)」は、インストールの前あるいはソフトウェアを使う上において、知っておく必要のある問題点を列挙しています。不明な点がございましたら、SASインスティテュートジャパン・テクニカルサポートまでご連絡ください。

### 1. 導入時の注意点

- 1.1 Enterprise Minerソフトウェアのサーバとクライアントは、同じバージョンでなければなりません。  
以前のリリースをアンインストールするには、Windowのスタートメニューから「Enterprise Miner 2.0の削除」を選択してください。
- 1.2 Enterprise Minerソフトウェアは、CD-ROMおよびネットワーク上の共有ディレクトリからの実行をサポートしていません。「Windows版SASシステムリリース6.12 TS045」および「Enterprise Minerソフトウェア」は、ローカルのディスクにインストールしなければなりません。  
データマイニングのパフォーマンスを向上させるため、SASシステムおよびEnterprise Minerソフトウェアをローカルのディスクにインストールすることを強くお勧めします。
- 1.3 Enterprise Minerソフトウェアをインストールした後に、プロダクトの追加インストールを行った場合、再度Enterprise Minerソフトウェアをインストールする必要があります。
- 1.4 Enterprise MinerソフトウェアとSASシステムをインストールするディレクトリは8文字以内でブランクを含めないようにしてください。

### 2. Enterprise Minerソフトウェア ご利用時の注意点

- 2.1 アセスメントノードで描かれるグラフにおいて、ターゲット変数に日本語の変数、もしくは日本語のフォーマットが設定されている変数を指定すると、結果が表示されない場合があります。ターゲット変数には、日本語が含まれている変数、および日本語のフォーマットが設定されている変数を指定しないでください。

### 3. SASシステム

3.1 Enterprise Minerソフトウェアをインストールすることにより、元のSASシステムのイメージが変わることはありません。Enterprise Minerのすべてのファイルと、Enterprise Miner用に変更されたSASシステムのファイルはADDONディレクトリにインストールされ、これらはEnterprise Minerソフトウェアを使用するときのみ参照されます。Enterprise Miner用に変更されたSASシステムのファイルが、SASシステムの動作に影響を及ぼすことはありません。

Enterprise Minerソフトウェア用に変更された点を次に挙げます。

#### • Base SASソフトウェア

- CPORTプロシジャおよびCIMPORTプロシジャでデータマイニングデータベースがサポートされています。
- Enterprise Minerのアイコンが追加されます。
- プロセスフローダイアグラムの機能が拡張されています。
- 3Dグラフオブジェクトの機能が拡張されています。

#### • SAS/STATソフトウェア

- FASTCLUSプロシジャに、欠損値に値を埋め込む際の新しい技法が追加されています。

### 4. その他

SASインスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

#### 4.1 @nifty SAS Station

GO SAS コマンドでSASステーションへアクセスし、  
[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

#### 4.2 WWW(World Wide Web)

WWWブラウザを用いて、SASインスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>)にアクセスし、

[テクニカルサポート] [FTPサービス] [FTPサービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[SAS HOW-TO]、[SAS Notes (Version 6)]等を選択して最新情報等をご覧頂けます。

#### 4.3 Anonymous FTPサービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc. の FTP サーバ ([ftp.sas.com](ftp://ftp.sas.com)) にアクセスし、**/pub/webfiles/Japan/maint** ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
ftp> Password: お客様のE-mailアドレス
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本文書の内容に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートまでお願い致します。

### 株式会社SAS インスティテュートジャパン

<b>本社</b>	〒104-0054 東京都中央区勝どき1-13-1イヌイビル・カチドキ8F T E L : 03-3533-6921      F A X : 03-3533-6927
<b>大阪支店</b>	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16アクア堂島西館12F T E L : 06-6345-5700      F A X : 06-6345-5655
<b>九州営業所</b>	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-14-1 小倉興産KMMビル3F T E L : 093-512-5014      F A X : 093-512-5016
<b>テクニカルサポート</b>	T E L : 03-3533-3877      F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。

SASおよび米国SAS Institute Inc.の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国SAS Institute Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。